

熊谷市議会の概要

令和元年度

熊谷市議会事務局



目 次

1	市役所の所在地.....	1
2	都市宣言.....	1
3	市の花・市の木・市の鳥・市の魚.....	1
4	現勢.....	1
5	市勢の概況.....	3
6	財政状況について.....	4
7	土地利用.....	5
8	生活環境整備.....	6
9	議会の構成.....	6
10	議会活動の結果.....	8
11	報酬・期末手当及び費用弁償.....	9
12	政務活動費.....	10
13	議長交際費.....	10
14	議会図書室.....	10
15	議会刊行物.....	10
16	市議会ホームページ.....	11
17	議会事務局.....	11
18	職員関係.....	11
19	視察の受入状況.....	12

1 市役所の所在地

◆本庁舎

〒360-8601 熊谷市宮町二丁目 47 番地 1 (JR 熊谷駅から徒歩約 10 分)

TEL 048-524-1111 (代表)

048-524-1573 (議会事務局直通)

FAX 048-525-8886 (議会事務局)

◆大里庁舎

〒360-0195 熊谷市中曾根 654 番地 1

TEL 0493-39-0311 (代表) / FAX 0493-39-3309

◆妻沼庁舎

〒360-0292 熊谷市弥藤吾 2450 番地

TEL 048-588-1321 (代表) / FAX 048-588-5598

◆江南庁舎

〒360-0192 熊谷市江南中央一丁目 1 番地

TEL 048-536-1521 (代表) / FAX 048-536-5951

2 都市宣言

人 権 尊 重 都 市 (平成 18 年)

非 核 平 和 都 市 (平成 18 年)

交 通 安 全 都 市 (平成 18 年)

男 女 共 同 参 画 都 市 (平成 18 年)

ス ポ ー ツ 熱 中 都 市 (平成 18 年)

ヒートアイランド対策推進都市 (平成 19 年)

3 市の花・市の木・市の鳥・市の魚

市の花：サクラ 市の木：ケヤキ

市の鳥：ヒバリ 市の魚：ムサシトミヨ

4 現勢

本市は、東京都心から 50～70 k m 圏に位置し、ほぼ平坦で荒川や利根川の水に恵まれた肥沃な大地と豊かな自然環境を有し、その区域は南北に約 20 k m、東西に約 14 k m で、面積 159.82 k m²、可住地面積は県内第 2 位となっています。

1981 年～2010 年の平年値では、気温は 15.0 度、降水量は 1,286.3 mm、日照時間は 2042.1 時間、風速は 2.4 m で、快晴日数は日本一とされています。また、2018 年 7 月 23 日には、日本最高気温 41.1 度を記録しました。

人口 197,243 人(2019 年 4 月 1 日現在)は、埼玉県で 9 番目、県北では最大の人口を有しています。



また、JR熊谷駅から東京駅までは上越・北陸新幹線で約40分、在来線でも上野駅や新宿駅まで60分台のアクセスとなっています。東京駅へ乗り入れする上野東京ラインも開通し、利便性が大幅に向上しています。さらに熊谷駅には、秩父方面や羽生方面から秩父鉄道も乗り入れています。

道路は東西に17号・17号バイパス、南北に407号等の国道が通り、中山道の宿場町から発展した本市は、現在も交通の要衝となっています。

本市の産業は、製造品出荷額等は県内第3位、農業産出額は県内第5位、年間商品販売額は県内第5位に位置し、県内有数の産業都市となっています。肥沃な土壌と広域交通網の要衝としての産業立地優位性を活かし、農業、商業、工業の各分野において活力ある産業振興を目指しています。

本市での人々の生活は、箕輪や塩の遺跡から旧石器時代の石器が発見されることから、およそ2万2千年前に始まったと考えられます。奈良・平安時代になると西別府や柴には古代の寺院が建てられ、中世では、熊谷次郎直実や斎藤別当実盛等、多くの武蔵武士の根拠地となり、江戸時代には、熊谷宿は中山道の宿場として栄えました。明治初期には熊谷県の県庁所在地となり、大正から昭和にかけて関東大震災や先の大戦での空襲に見舞われましたが、こうした惨禍から復興を遂げ、平成の大合併では、2005年10月に旧熊谷市、大里町、妻沼町の1市2町が新設合併し新熊谷市が誕生、2007年2月には江南町を編入合併し、現在に至ります。また、ラグビーによるまちづくりを進めている本市は、今年、日本で開催されるラグビーワールドカップ2019(TM)の開催都市の一つとして順調に歩みを進めています。

5 市勢の概況

(1) 人口及び世帯数

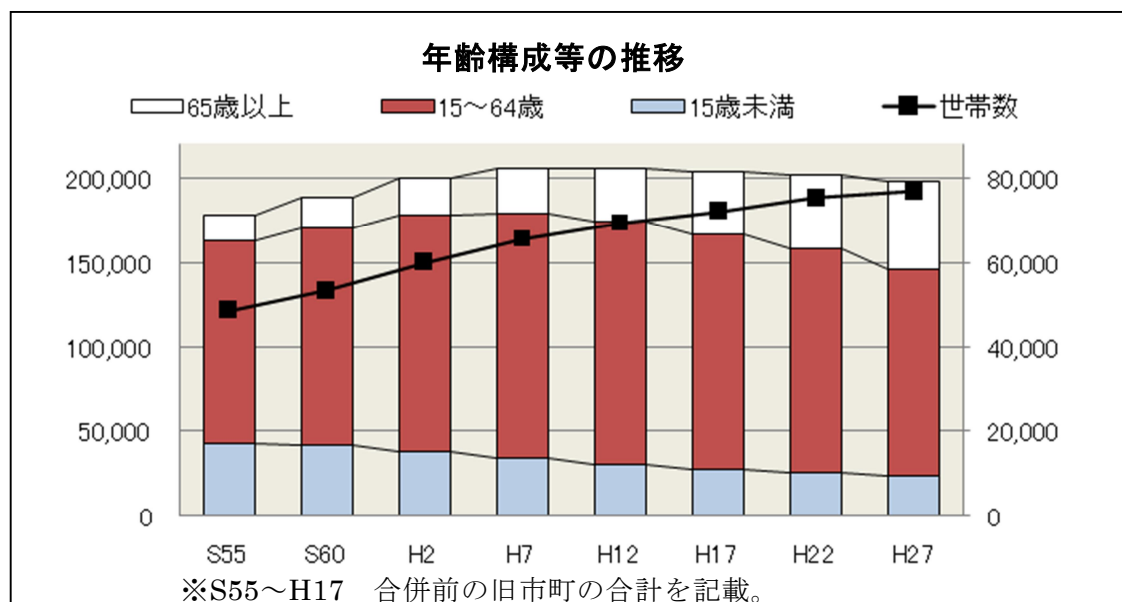
	男(人)	女(人)	人口(人)	世帯数
2019年4月1日	98,618	98,625	197,243	86,619
2018年4月1日	98,772	99,089	197,861	85,696
2017年4月1日	99,306	99,723	199,029	85,079

資料：住民基本台帳

(2) 年齢構成比

	15歳未満	15歳以上65歳未満	65歳以上
2019年4月1日	11.55%	59.92%	28.54%
2018年4月1日	11.78%	60.29%	27.93%
2017年4月1日	11.99%	60.81%	27.20%

資料：住民基本台帳



(3) 行政区域面積 159.82 k m²

資料：国土交通省国土地理院「平成30年全国都道府県市区町村別面積調」

(4) 広ぼう 東西 14.1 k m 南北 20.5 k m

(5) 海抜 最高 104.1 m 最低 17.1 m

(6) 産業別人口（平成27年国勢調査）

第1次産業	第2次産業	第3次産業	分類不能の産業	合計
2,870人	24,855人	62,516人	5,209人	95,450人
3.0%	26.0%	65.5%	5.5%	100.0%

(7) 市制施行 2005年10月1日

(旧熊谷市・大里町・妻沼町の1市2町による新設合併)

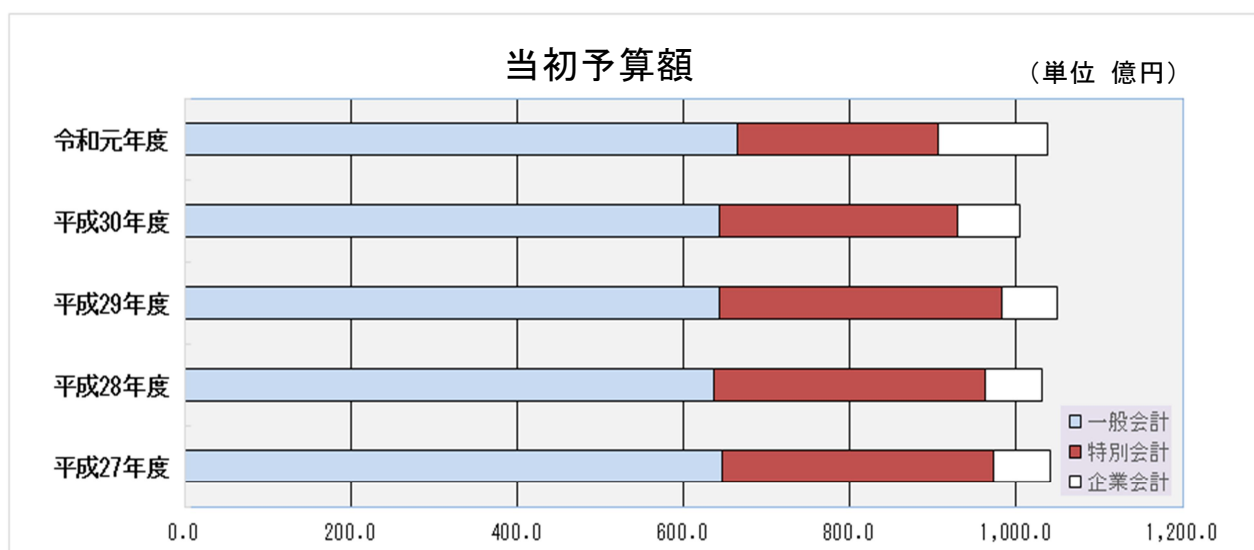
6 財政状況について

(1) 年度当初予算額 (歳出)

(単位 千円)

	一般会計	特別会計	企業会計	合計
令和元年度	66,500,000	24,160,000	13,074,000	103,734,000
平成30年度	64,300,000	28,630,000	7,475,000	100,405,000
平成29年度	64,300,000	33,900,000	6,640,000	104,840,000
平成28年度	63,600,000	32,620,000	6,790,000	103,010,000
平成27年度	64,600,000	32,720,000	6,820,000	104,140,000

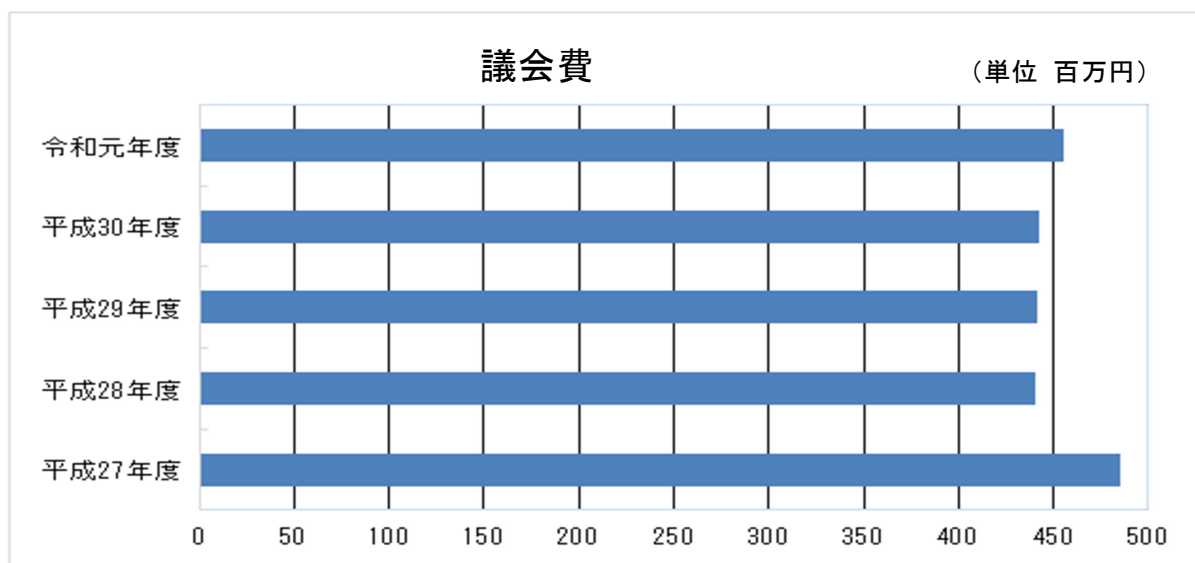
※平成31年4月1日から令和2年3月31日までを令和元年度と表記した。以下同じ。



○ 議会費 (歳出)

(単位 千円)

令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
455,679	442,975	442,205	441,017	485,930



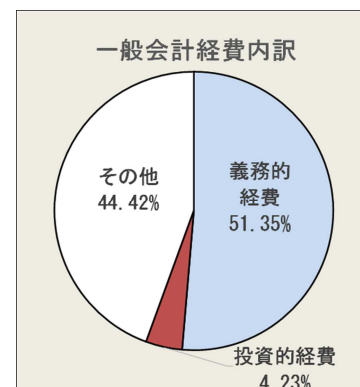
○ 特別会計予算（当初） （単位 千円）

特別会計名	令和元年度	平成30年度	前年度比 （%）
国民健康保険	19,800,388	20,465,748	96.75
※下水道	—	3,670,950	—
公共用地先行取得	7,792	41,477	18.79
駐車場事業	33,962	84,266	40.30
熊谷都市計画事業 土地区画整理事業	1,524,890	1,748,529	87.21
農業集落排水事業	381,340	402,877	94.65
後期高齢者医療	2,411,628	2,216,153	108.82
計	24,160,000	28,630,000	84.39

※令和元年度から、熊谷市公共下水道事業は企業会計に移行した。

(2) 一般会計性質別経費内訳（令和元年度当初）
（単位 千円）

区分		予算額	構成比
義務的経費	人件費	12,335,848	18.55%
	扶助費	17,459,788	26.26%
	公債費	4,350,612	6.54%
	計	34,146,248	51.35%
投資的経費		2,815,867	4.23%
その他		29,537,885	44.42%
計		66,500,000	100.00%



(3) 財政指標

	平成29年度決算	平成28年度決算	平成27年度決算
財政力指数	0.89	0.88	0.89
経常収支比率	87.1%	87.2%	87.6%
実質収支比率	15.4%	12.0%	9.9%
実質公債費比率	1.2%	1.2%	2.1%
実質赤字比率	—	—	—
連結実質赤字比率	—	—	—
将来負担比率	—	—	—

7 土地利用（各年3月31日現在） （単位 ha）

	都市計画区域	市街化区域				市街化調整区域	耕地面積
		住宅系	商業系	工業系			
平成30年	15,988	2,638	1,609	249	780	13,350	5,680
平成29年	15,988	2,638	1,609	249	780	13,350	5,720
平成28年	15,988	2,606	1,609	249	748	13,382	5,770

8 生活環境整備（平成 30 年 3 月 31 日現在）

道路舗装率	73.3%	水道普及率	98%
下水道普及率	44.8%	人口 1 人あたり公園面積	25.99 m ²

9 議会の構成（令和元年 5 月 10 日現在）

（1）議員定数

条例定数	30 人	現員数	30 人
------	------	-----	------

（2）党派別人員

党 派	人 員	党 派	人 員
公 明 党	4	日本共産党	3
国民民主党	1	立憲民主党	1
無 所 属	21		

（3）会派別人員

会 派	人 員	会 派	人 員
熊谷清風会	7	市政未来	5
清 新 会	5	公 明 党	4
日本共産党	3	令新クラブ	3
志 桜 会	2	会派に属さない議員	1

（4）委員会構成

○ 常任委員会

委 員 会 名	定数	委 員 会 名	定数
総務文教常任委員会	8 人	市民福祉常任委員会	8 人
環境産業常任委員会	7 人	都市建設常任委員会	7 人

○ 議会運営委員会 定数 10 人

（5）常任委員会の所管

委員会名	所 管
総務文教	市長公室、総合政策部、総務部、出納室、 消防本部、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、 監査委員、固定資産評価審査委員会、 他の常任委員会の所管に属さない事項
環境産業	環境部、産業振興部、農業委員会
市民福祉	市民部、福祉部
都市建設	都市整備部、建設部、上下水道部

(6) 議会に関する主な事項

ア 定例会の招集回数及び時期

定例会は、毎年3月、6月、9月、12月に招集される。

イ 会議時間

会議時間は、午前10時から午後5時までとしている。

ウ 議案の送付

議案その他関係書類は告示日に発送している。(会派控室等に配付)

エ 予算及び決算の審査方法

予算、決算ともに所管委員会に分割して付託審査している。

オ 一般質問の取扱い

一般質問は、個人質問制で行っている。

(ア) 人数制限

制限はしていない。

(イ) 通告の締切り

本会議初日の散会時刻後30分(午後0時から午後1時までを除く)としている。

(ウ) 発言順序

通告順としている。

(エ) 質問時間及び回数制限

時間は、質問・答弁を含めて1時間以内とする。ただし、休憩時間は含まない。回数制限はなしとする。

(オ) 質問方法

最初、登壇して行い、再質問からは質問席で行う。再質問からは一問一答方式とする。

カ 質疑について

(ア) 全議案に対する質疑

本会議において、本人が所属する委員会に関する質疑については、原則として行わない。なお、質疑の回数は同一議題につき3回までとする。

(イ) 委員長報告に対する質疑

理事者への質疑は原則として行わない。ただし、特別の理由があるときは、議長の権限でこれを許可することができる。

キ 請願の取扱い

(ア) 上程付託

議会初日の2日前までに提出されたものは、当該議会に上程し審査する。また、最終日の2日前までに提出されたものは、当該議会に上程し、議会閉会中に審査する。

(イ) 審査の際の理事者の説明状況

請願文書表により委員会付託を行い、委員会においては、必要に応じ執行部の説明を求める。

(ウ) 請願者への結果通知

請願者に文書で通知する。

10 議会活動の結果（平成30年度）

（1）本会議の開催状況

	会 期	本会議日数	実会議時間	傍聴人数	延べ会議時間
6月定例会	6/6～6/25 (20日間)	6	15時間50分	124	26時間59分
9月定例会	9/5～9/26 (22日間)	6	21時間21分	178	28時間38分
12月定例会	11/30～12/19 (20日間)	6	19時間46分	147	25時間33分
3月定例会	2/27～3/18 (20日間)	6	20時間36分	189	27時間54分
計	82日間	24	77時間33分	638	109時間4分

（2）一般質問者

6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会
16人	22人	21人	20人

（3）委員会の開催状況

○ 常任委員会

委員会名	委員会開催日数			協議会開催日数			視察日数
	会期中	閉会中	計	会期中	閉会中	計	
総務文教常任委員会	4日	1日	5日	5日	1日	6日	2日
環境産業常任委員会	4日	2日	6日	2日	1日	3日	2日
市民福祉常任委員会	4日	2日	6日	1日	3日	4日	2日
都市建設常任委員会	4日	2日	6日	2日	3日	5日	2日
計	16日	7日	23日	10日	8日	18日	8日

○ 議会運営委員会

開催数	会期中	閉会中	計
	16回	5回	21回

○ 特別委員会

名 称	委員会開催日数	協議会開催日数	視察日数
農業振興特別委員会	11日	0日	3日
スポーツ・観光特別委員会	3日	0日	2日
議会改革特別委員会	11日	0日	1日
計	25日	0日	6日

(4) 全員協議会の開催状況

開催数	会期中	閉会中	計
	0回	8回	8回

(5) 議案について

区分	市長提出				議員提出					選挙
	条例	予算	決算	その他	条例	規則	決議	意見書	その他	
定例会	86	16	10	49	1	0	0	2	0	3

委員会提出				
条例	規則	決議	意見書	その他
0	0	0	1	0

(6) 請願の処理状況

受理件数	採択	一部採択	不採択	取り下げ	継続	審議未了
2	1	0	3	0	0	0

※平成29年度からの継続審査2件の処理状況を含む。

1.1 報酬・期末手当及び費用弁償

(1) 議員報酬（平成17年10月1日適用）

区分	月額
議長	542,000円
副議長	470,000円
委員長	458,000円
議員	450,000円

※参考 監査委員（議会選出）61,500円

(2) 特別職（常勤）の給料（平成25年1月1日適用）

区分	月額
市長	920,000円
副市長	776,000円
教育長	718,000円

(3) 議員の期末手当（平成31年4月1日適用）

$$6月 \frac{222.5}{100} 月 \quad 12月 \frac{222.5}{100} 月$$

（報酬月額には20%の特例加算）

(4) 議員研修旅費（費用弁償）

ア 常任委員会（1人）	年額 80,000円
イ 議会運営委員会（1人）	年額 80,000円
ウ 特別委員会（1人）	年額 80,000円

(5) 費用弁償

会議出席	本会議、委員会	3,000 円
日 当	(県内) 鉄道・バスまたは市の自動車を 使用した場合、往復 100km 未満	1,150 円
	(〃) 上記以外の場合	2,300 円
	(県外) ※隣接市町は除く	3,000 円
宿泊料		16,500 円

1 2 政務活動費

- 会派に対する政務活動費 (1 人) 年額 190,000 円
- 議員 〃 (1 人) 年額 180,000 円

1 3 議長交際費

令和元年度予算額 1,000,000 円

1 4 議会図書室

(1) 蔵書数

約 1,900 冊

(2) 定期購入誌

月刊地方自治、月刊判例地方自治、月刊ガバナンス、自治日報、
自治体情報誌ディーファイル、地方議会人、日経グローバル

(3) 購読紙

読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、産経新聞、日本経済新聞、
東京新聞、埼玉新聞、日経MJ、官報、自治日報

(4) その他

追録、雑誌等

1 5 議会刊行物 (平成 30 年度)

名 称	発行回数	発行部数	配布先
会議録	定例会 4 回	64~68 部/回	議員、執行部、市立図書館、 国立国会図書館、県立図書館ほか (議員は任意配布)
	市議会ホームページへ掲載		
市議会 だより	主に議案の審議結果、一般質問を掲載。年 4 回 (定例会ごと) 発行。 各回約 7 万 2 千部 (A4 版、表紙・裏表紙フルカラー、ほか 2 色刷 16 ページ) を作成し全世帯へ配布。併せて市議会ホームページへ掲載。 また、声 (テープ、DAISY) 及び点字による市議会だよりも作成。		

16 市議会ホームページ

○ 掲載事項

次期定例会について、議会改革の取り組み、本会議概要、議会の概要、正副議長あいさつ、議員紹介、各種議員名簿、市議会だより、会議録検索、インターネット中継について、市議会のしくみと議会の傍聴について、請願や陳情のしかた、議長交際費、政務活動費、行政視察のご案内、行政視察受入状況、行政視察報告、熊谷市紹介ビデオ、議会における災害発生時の対応について、市議会よくある質問、市議会のしごと（キッズページ）

○ ホームページアドレス： <https://www.city.kumagaya.lg.jp/shigikai/>

○ メールアドレス： gikaijimukyoku@city.kumagaya.lg.jp

17 議会事務局（平成31年4月1日現在）

機構と職員数（条例定数 12人、現員数 12人）

局長	副局長	一次長	主幹	庶務係（4・内兼次長1・兼主幹1） 議事調査係（6・内兼主幹1）
(1)	(2)			

18 職員関係

(1) 職員数（平成31年4月1日現在）

部 局	定数	現員数
市長部局	1,028	911
議会事務局	12	12
選挙管理委員会事務局	6	6
監査委員事務局	4	4
農業委員会事務局	9	9
公平委員会	1	1
教育委員会事務局	241	99
公営企業職員	74	55
消防職員	247	242
計	1,622	1,339
内 訳	男 922人	女 417人

(2) 一般職員平均給料月額（平成30年4月1日現在）

ア 一般行政職	330,501円	（平均年齢 42歳 10月）
イ 技能労務職	339,156円	（平均年齢 49歳 6月）
ウ 企業職	344,035円	（平均年齢 45歳 6月）

19 視察の受入状況（平成30年度）

視察件数 17件 111人

	月 日	自治体名	人員	視 察 事 項
1	4月13日	徳島県徳島市	1	熊谷市道路等通報システムについて
2	4月19日	埼玉県本庄市	1	休日・夜間急患診療所について 熊谷市市史編さん事業について 人権政策全般と部落差別解消の推進に関する法律施行による政策への影響について
3	4月26日	埼玉県新座市	17	ラグビーワールドカップ2019に向けた取り組みについて
4	5月21日	千葉県市川市	1	子育て世代包括支援センター「くまっこるーむ」について
5	5月23日	奈良県大和郡山市	4	学力向上対策について
6	5月24日	北海道旭川市	1	熊谷市道路等通報システムについて
7	5月31日	岡山県総社市、 瀬戸内市、倉敷市	4	受動喫煙対策事業（小学校4年生の受動喫煙検診事業）について
8	6月27日	神奈川県愛川町	3	クールシェアの取り組みについて 新エネ・省エネ機器普及推進事業について
9	7月10日	長崎県長崎市	2	受動喫煙防止対策について
10	8月10日	埼玉県鴻巣市	13	手話言語条例の調査及び研究について
11	10月9日	埼玉県川越市	17	ラグビーワールドカップに向けての取り組みについて
12	10月10日	兵庫県加古川市	7	学力向上対策推進事業について
13	11月16日	東京都多摩市	1	がん教育について
14	1月28日	埼玉県上尾市	9	電子図書館について
15	1月31日	熊本県八代市	12	政治倫理条例について 議会における災害発生時の対応について 議会運営について
16	2月1日	山形県東根市	10	議会における災害発生時対応要領及び災害発生時の対応マニュアルについて
17	3月27日	秋田県大仙市	8	受動喫煙対策事業（小学校4年生の受動喫煙検診事業）について

平成29年度受入実績上位項目

英語ラウンドシステム

スポーツ・文化村「くまびあ」

中心市街地の活力・にぎわい創出プロジェクト



熊谷市